



七ヶ宿中学校

# 望湖克己学館だより

## ～1年間ありがとうございました～

平成30年度は、各学年で実施した「七ヶ宿町PR活動」を始め、今年度から運営側での参加となった「わらじで歩こう七ヶ宿」、各自目標を設定して挑戦した「漢字検定」「英語検定」など、多くの新しい、またこれまでの活動をより充実させた取組が多くあり、七ヶ宿中学校の発展期でありました。その中で、生徒たちは大きく成長していきました。こうして、生徒一人ひとりがたくましく成長できたのも、保護者の皆様のご理解とご協力があったからこそと、心より感謝申し上げます。

さて、春休み中は4月からの新しい生活に向けて、学習の振り返りと準備をしっかりと行ってほしいと思います。振り返りについては、各教科毎に課題を準備しました。家庭学習の習慣を身に付けるためにも、毎日時間を決めてしっかり机に向かうよう、ご家庭でもお声がけください。

来年度も七中生が多くの場面で活躍し成長していけるよう、教職員一同一丸となって取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

## 第22回卒業式 ～7名の生徒たちが笑顔で巣立っていきました～

3月8日に行われた第22回卒業式は、多くのご来賓と保護者の皆様が見守る中行われ、有終の美を飾るにふさわしい厳粛かつ感動的な式となりました。7名の卒業生の笑顔が今も心に残っています。



## タブレットを使ってコミュニケーション能力アップ!

平成27年度末に町が全国に先駆けて導入した教育タブレット端末は、児童生徒の学ぶ意欲の向上とともにコミュニケーション能力の育成を目指したものです。中学校では、新3年生が、5月の修学旅行で行う東京での「七ヶ宿PR活動」について、石巻で地域発信に取り組む方とタブレットを使った「ウェブ会議」で相談しながら企画を進めています。生徒は、自分の考えをまとめて説明したり、アドバイスを受けて考えを練り上げてたりしています。外部講師の方とのやり取りは生徒にとって大きな刺激であり学習活動への意欲を大きく引き出す効果を発揮しています。



## 4月の行事予定

- 1日(月) 年度始め休業日 ～5日(金)
  - 3日(水) 職員会議
  - 8日(月) 披露式 1学期始業式 入学式
  - 9日(火) 対面式
  - 10日(水) 全学年CRT観点別習熟度調査 身体計測
  - 12日(金) 委員会、中央委員会
  - 15日(月) 開校記念日
  - 17日(水) 学習集会①
  - 18日(木) 全国学力・学習状況調査(3年)
  - 19日(金) 総合的な学習の時間  
オリエンテーション
  - 23日(火) 職員会議
  - 26日(金) 授業参観 PTA総会 学年懇談会
- ※予定は変更になることがあります



七ヶ宿小学校  
学校だより

# 七つの里

## 祝卒業 ～6名の巣立ち～

<3月19日(火)>



先週の大雪がまるで無かったかのように暖かく春らしい景色の中、平成30年度卒業式が行われました。歩き方や礼儀作法等の所作、呼びかけ、歌等、この6年間の小学校生活で培った全てを、「最後の授業」と言われる卒業式で見せてくれた6名の卒業生。「別れの言葉」では、地域の方々や両親、先生方と伝える相手の方をしっかりと向いて感謝の気持ちを表しました。真っすぐでひたむきな気持ちが伝わり大きな感動を覚えしました。在校生の子どもたちは、きっとその凛とした姿にあこがれ、自分たちもそうありたいと願うことでしょう。全校児童が参加する卒業式の良さを改めて感じた1日でした。

## ありがとう! 6年生 <6年生を送る会 3月1日(金)>

学校行事や縦割り活動など様々な場面で頼もしい姿を見せてくれた6年生。下級生にとってあこがれの存在でした。5年生を中心に準備を進めてきましたが、これまでの感謝の気持ちが十分に伝わる素晴らしい会になりました。



1、2年生の「パプリカ」のダンスの決めポーズです。



3年生が「ミッキーマウスマーチ」を演奏しました。



4年生がしっぽりゲームの進行を行いました。みんなで王様の6年生を守っています。

引き継ぎとして行った5、6年生の和太鼓セッションはまさに文化伝承の瞬間です。



5年生が6年生一人ひとりにメッセージを送りました。

## 震災から8年

<防災学習会 3月6日(水)>

今年で8回目のみやぎ鎮魂の日を迎えるにあたり、山元町立中浜小学校の元校長井上剛さんをお招きし、防災学習会を開催しました。もはや現在の1年生が生まれる前の出来事である東日本大震災。この日は「震災を乗り越えて～あなたならどうする?～」と題して話をさせていただきました。七ヶ宿町が津波の被害に遭う心配のない町だからこそ、沿岸部の地域で何が起きたのかを知る必要があります。子どもたちが将来どこを訪れたり住んだりしても自分の命を守るための知恵が必要だからです。6年生の永倉百笑さんの学習後の感想が、3月16日の河北新報朝刊「声の交差点」に掲載されました。

